

## 水土里レポート

投稿月日	令和 3年 3月31日(水)
タイトル	水の都「城東」プロジェクト 円筒分水堰の清掃活動実施!!
水土里レポーター名	水土里ネット長野堰 丸岡 徳 樹

## 長野堰用水

## “城東小学校父親ネットワーク”

## 円筒分水堰の清掃を実施

群馬県高崎市立城東小学校PTAのお父さん達で組織する、「城東小学校父親ネットワーク」により水土里ネット長野堰が管理している円筒分水堰の清掃を3月27日(土)に行いました。

不法に投棄された空き缶、ビンやゴミ等が永年にわたり多く堆積していましたが、今回は、児童とお父さん達の総勢13名が、断水された円筒分水堰や幹線水路内に入りていねいな拾い上げを行い、たくさんのゴミ袋がいっぱいになりました。また、花壇の除草もして頂き円筒分水堰周辺が大変きれいになりました。



この活動は、水の都「城東」プロジェクトと題した第1回目の試みですが、城東小父親ネットワーク小林会長さんとPTA佐藤会長さんは、「小学校の前には世界かんがい施設遺産に登録された長野堰円筒分水という施設があります。これは歴史的に大変貴重な施設であり城東地区のシンボルの一つですが地域住民や児童にその意義が十分浸透しているとは言えません。そこで、長野堰関係者と連携のもと、私たち城東小父親ネットワークによる清掃活動を行うことを通じ、遺産に対する理解を深めると共に、城東地区のシンボルの美しい景観を保持することを目的とします。」と熱く語られました。

今後も、長野堰沿線を含める小学校周辺の通学路となる人々が行き交う場所の清掃活動を、卒業式・入学式や体育祭の前に進めて行くそうです。

地域を流れる長野堰用水をとおして城東小学校父親ネットワークの力で、農業用水の歴史や大切さ、水辺の生態系、ゴミを捨てない優しい心を、多くの児童に引き継いで行くことでしょう。

東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火ランナーが3月30日に群馬県にも入り、全国各地で聖火リレーを引き継いでいるように！

